

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20-3-301

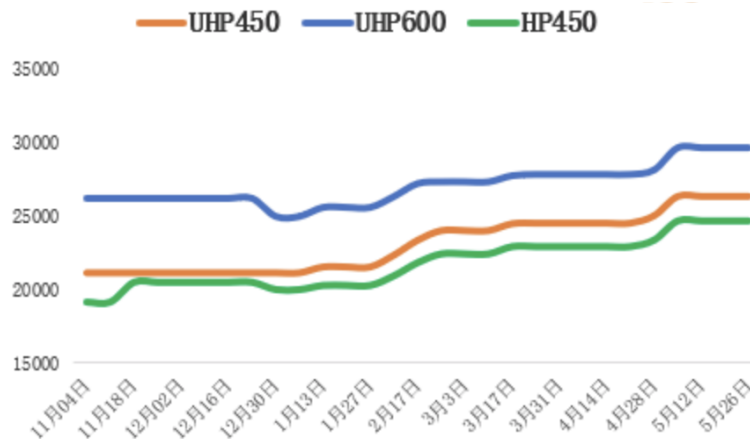
お問合せ電話: +81-45-717-8575

中国黒鉛電極市場の近況

(2022年5月)

1. 黒鉛電極価格

4月、黒鉛電極原料のニードルコークスが1トン当たり1,000~1,500元(1.90~2.85万円。1元=18.91円で換算。)、石油コークスが2,000元値上がりした。5月上旬の黒鉛電極価格は1トン当たり約1,500元(3.79万円)値上がりした。



出典: ICC 資訊整理

図1 中国黒鉛電極価格の推移(2021年11月~2022年5月)

5月下旬、黒鉛電極価格は安定しているが、鉄鋼価格の値下がりや電気炉メーカーの稼働低下を受け、高額電極の取引が低迷している。

表1に示すように、5月27日現在の黒鉛電極価格は前月比5%以上値上がりした。

表1 中国の黒鉛電極価格(5月27日現在)

規格	価格		前週比 (%)	前月比 (%)
	人民元 (元/トン)	円換算 (万円/トン)		
UHP600	29,593	56.14	0.0	5.3
UHP450	26,298	49.89	0.0	5.2
HP450	24,680	46.82	0.0	5.6

出典: ICC 資訊整理

2. 黒鉛電極の原料

黒鉛電極の原料・石油コークスは5月上旬に1トン当たり500元(0.95万円)値上がりしたあと、生産量の上昇、輸入量の増加によって石油コークスの一部が200~700元(0.38~1.33万円)値下がりした。

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20-3-301

お問合せ電話: +81-45-717-8575

5月27日現在の仮焼コークスは1トン当たり11,000～13,100円(20.87～24.85万円)だった。

5月のニードルコークス価格は需要の好調を受けて堅調に推移している。中国国産価格と輸入価格を表2、表3に示す。

表2 中国国産ニードルコークス価格 (5月28日現在)

	人民元 (元/トン)	円換算 (万円/トン)
石炭系	12,500～14,000	23.71～26.56
石油系	13,800～15,500	26.18～29.40
石炭系・石油系 生コーラス	9,500～11,500	18.02～21.82

出典: ICC 資訊整理

表3 輸入ニードルコークス価格 (5月28日現在)

		米ドル (米\$/トン)	円換算 (万円/トン)
石炭系	日本	1,900～2,000	24.19～25.47
	韓国	1,850～1,950	23.56～24.83
石油系	日本	2,800～3,200	35.65～40.75
	イギリス	2,200～2,400	28.01～30.56

注: 1米ドル=127.33円で換算。

出典: ICC 資訊整理

3. 鉄鋼業の黒鉛電極需要

5月、コロナ感染拡大の防止対策により経済活動を下押したため、鉄鋼市況は低迷している。また、局部的で大量の降雨のため現場工事や輸送に影響を与え、鉄鋼消費量の下落につながっているとの分析もある。

しかし、5月後半から鉄スクラップの供給量上昇、コスト低下が電炉メーカーの営業損失に歯止めをかけ、稼働率52%を維持した。

電炉メーカーの黒鉛電極需要量はしばらくの間安定して推移すると予想されている。

4. 黒鉛電極市況の見通し

黒鉛電極の原料・ニードルコークス、石油コークスの生産量が上昇し続け、価格高騰が抑制されるとみられており、6月は高止まりする見通しである。

下流の鉄鋼市場では、コロナ感染の影響縮小による生産再開や政府支援策などで、6月中旬以降は鉄鋼製品の需要量の回復が予想されている。

原料価格の安定と下流市場の回復で6月上旬から中旬、黒鉛電極価格は安定して推移する見通しである。

情報源: ICC 資訊より整理作成。